

令和4年度第5回臨時会（8月1日開催）

一般会計補正予算（第4号）2100万円

可決

令和4年度第5回臨時会は、8月1日に開催され、地方創生臨時交付金（原油価格・物価高騰対応分）事業実施のための予算(案)を原案のとおり可決した。

令和4年度第6回臨時会（9月16日開催）

一般会計補正予算（第5・6号）1億2000万円

可決

令和4年度第6回臨時会は、9月16日に開催され、特に喫緊の課題である(有)奥出雲椎茸に関わる新型榎木導入にかかる「雲太」生産支援事業1億1600万円の予算案、並びに災害復旧費400万円の専決補正案を原案のとおり可決した。

- 補正前予算額 ① 146億8300万円
- 補正額（第4号） ② 2100万円
- 補正額（第5・6号） ③ 1億2000万円
- 補正後予算額 ①+②+③ 148億2400万円

反対 田食道弘 議員
この議案は従業員などの人員削減を含む経営改善計画を前提としており反対だ。

賛成 北村千寿 議員
この度の予算は3月定例会で承認した改善計画に基づく榎木の導入支援事業である。

反対 大垣照子 議員
今まで幾度となく改善計画や損失補償を承認設定した。今後の企業存続は難しいと思う。

賛成 内田裕紀 議員
(有)奥出雲椎茸は、この度の補助金により、公表した健全化計画を達成してほしい。

反対 川西明徳 議員
第3セクターにおいて自治体に過度な負担をさせる事業存続計画はすべきでない。

討論

賛成 内田裕紀 議員
一般会計歳入歳出決算のほか、すべての特別会計が黒字決算となっている。コロナ禍のきびしい財政状況の中で、健全な財政運営が図られている。監査委員からも詳しく報告されたとおりだ。

反対 田食道弘 議員
生活優先の公共事業、農林業や地場産業育成支援、医療、福祉、教育の充実など町民の願いの実現が町政の中で本当に徹底されていたのか疑問だ。国保税は基金をもっと取崩し、さらに引き下げすべきだ。

一般会計補正予算（第6号）
新型榎木導入に係る「雲太」生産支援事業
1億1600万円

令和3年度各会計歳入歳出決算認定について

採決の結果は？

議案のうち、賛否が分かれた議案の採決結果は以下のとおりです。

件名	結果	大垣照子	内田精彦	川西明徳	石原武志	内田雅人	景山利則	糸原壽之	田食道弘	小田川謙一	内田裕紀	糸原文昭	北村千寿	高橋恵美子
令和3年度各会計歳入歳出決算認定	認定	○	○	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○
一般会計補正予算（第6号）	可決	●	●	●	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○

議長（藤原充博）は採決に加わりません。 ○：賛成 ●：反対